



## 今週のプログラム

(2015年1月8日 第774回例会)

新年例会

担当： 村田純子親睦委員長

## 次週のプログラム

(2015年1月15日 第775回例会)

卓話： ハワイ

担当： 岸上和典会員

## 第773回例会(2014年12月25日)の記録

<ロータリーソング>

全員

よろこびの歌

<会長の時間> 師走について 高尾修会長

月日の経つのは早いものですね。7月に会長をスタートしまして、会員の皆様方のご協力をいただいて、もう6ヶ月が経過しました。

本日は、12月を何故「師走」というのか調べてみました。

「師走」とは本来は旧暦の12月の別称ですが、今では新暦の12月のこととして使われています。

「師走」の語源又は由来について述べさせていただきます。

師が走る説は(1)学校の先生が走る。(年末で日頃落ち着いている学校の先生も忙しくて走り回る)(2)師とはお坊さんが走る。(昔は正月も盆と同じように祖先の霊をとむらう月でした)(3)師匠のことである説。またその他の説では、12月は1年の終わりの月であり、仕事が終わる、総仕舞いの意味の「仕極(しは)つ」が語源との説もあります。また、「師走」とはもともと「為果つ月(しはつき)」であり、一年の終わりの物事をなし終えるという意味があったという説もあります。

その他に、日本書紀には「十有二月(シハス)」と書いてあり、万葉の時代には「十二月」と書いてシハス」と読んでいました。

結論から言いますと、色々な説がありますが、師走という字は当て字であり、はっきりとしないということです。

あと一週間でお正月を迎えます。来年は会員の皆さんにとりまして、より良き新年となります様、祈っております。

<出席報告>

山下出席担当

会員数23名(内出席免除会員3名)

本日の出席者数17名(内出席免除会員2名)

本日の出席率77.27%

前々回12月11日の修正出席率80.95%

<幹事報告>

木下吉宏幹事

1. 高槻ロータリークラブより創立60周年記念誌がとどきました。

2. ICU(国際基督教大学)より学報が届きました。

<委員会報告①> 木下健治HP担当

1. ホームページのサンプルをメールリストで送信しました。
2. メールリストのチェックメールを送信します。ご確認ください。

<委員会報告②> 村田純子親睦委員長

1. 来年1月8日は新年例会です。お酒も準備します。

♪本日の演奏曲目♪

1. Santa Claus Is Coming To Town
2. アヴェ・マリア・メドレー
3. きよしこの夜

\*メイプル基金 水本徹SAA補助

高尾会長・藤田会員・木下健治会員；水島会員卓話よろしく。

相原会員；良いお年をお迎え下さい。

佐伯会員；ごぶさたして申し訳ありません。

柳原会員；忙しくて釣りに行けません。

黒川会員；体重4Kg減りました。

水島会員；本日卓話担当です。メリークリスマス岸上会員・山下会員・西本会員；コメントなし

\*ラオス基金

藤田会員；ちょっと油断したかな？風邪をひきました。

柳原会員；久しぶりです。

黒川会員；ラオスでは大丈夫だったのに。

高尾会長・山下会員・西本会員；コメントなし

\*ロータリー財団

高尾会長；先週のクリスマス例会、親睦委員の皆様、ありがとうございました。

藤田会員；クリスマス例会、村田委員長・木下幹事、ありがとうございました。

山下会員；コメントなし

\*米山記念奨学会

藤田会員；今年最終例会。本年も皆様お世話になりました。来年もよろしくお願ひします。

小山会員；本年最終例会ですね。皆様よいお正月をお迎え下さい。

木下健治会員；村田親睦委員長、先週のクリスマス例会はありがとうございました。

柳原会員；一年もあっという間に終わりです。

黒川会員；体重1Kg増えました。

高尾会長・山下会員・西本会員；コメントなし

\*スマイルボックス

水本会員；今年年賀状を出せそうにありません皆様素晴らしい新年をお迎え下さい。

山下会員・西本会員；コメントなし

<卓話> ばねのお話(2) 担当；水島 洋

10年前の長野会長時代に何種類かのばねをこの会場に持ち込んでばねのお話(1)をしました。今日は私たちバネメーカーやばね材料問屋さんが所属する一般社団法人日本ばね工業会の現況についてお話します。その前に、2008年に創立60周年記念で作成されたDVD「弾む力を未来へ」(16分)を見て下さい。

\*現況その1「競争法コンプライアンス規定」

今年の8月20日の日本経済新聞に「中国の独占禁止法当局が日本の12社の自動車部品メーカーに対して独占禁止法違反があったとして12億3500万元(約200億円)の制裁金を支払うように命じた」という記事が掲載された。

こうしたことを受けて、日本ばね工業会ではコンプライアンス(法令遵守)規定を制定し2015年4月から運用することとしている。

\*現況その2「ばねメーカーの海外進出の概況」

1980年代から自動車メーカーの海外進出に伴い、海外で事業展開するばねメーカーの平成26年度の調査結果は次の通りです。

海外進出している会社数は104社で、アジア82社、北米・中南米17社、ヨーロッパ5社であり、海外の従業員数24,346名は国内の21,804名を上回っています。

売上高は海外が293,426百万円で、国内の305,296百万円と肩を並べる規模になっています。 以上

<本年もお世話になりありがとうございました> 担当 水島 洋